

お知らせ



<同時資料提供先>

令和4年2月18日

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

中国圏広域地方計画中間評価の公表について

中国圏広域地方計画協議会は、平成28年3月に、中国地方の将来像や戦略等を示した中国圏広域地方計画を策定しています。

中国圏広域地方計画は、策定から5年経過したことから、計画前半期を総括する中間評価を実施し、今般、中国圏広域地方計画協議会にて、中国圏広域地方計画の中間評価をとりまとめましたので、その結果を公表します。

なお、中国圏広域地方計画中間評価等については、以下のURLからご覧下さい。

<中国圏広域地方計画について>

中国地方整備局HP http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/kokudo_keisei/joukyou.htm

なお、中国圏広域地方計画については、中間評価の結果を踏まえて現行計画の残りの期間でプロジェクトを推進して参ります。また、令和3年9月より新たな国土形成計画（全国計画）策定に向けて検討がされているため、今後の国土形成計画策定等の状況をみながら、新たな中国圏広域地方計画の策定に着手していきます。

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 TEL：082-221-9231（代表）

企画部 広域計画課長 たかぐち高口 としひろ敏弘（内線3211）

課長補佐 いまだ今田 おさむ修（内線3212）

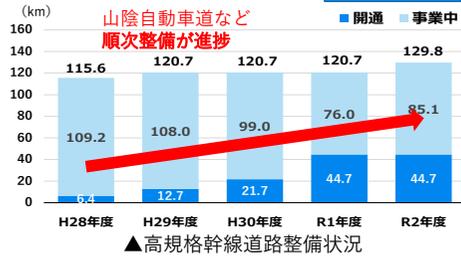
<中間評価のとりまとめ>

- 中国圏の将来像・基本戦略の達成状況は、新型コロナウイルス感染症の拡大等の社会情勢の変化の影響を受けながらも「概ね進展しているとみられる」と評価した。
- 計画のさらなる加速化のためには、DX（デジタルトランスフォーメーション）、SDGs、カーボンニュートラル及び総力戦で挑む防災・減災プロジェクトなど、国や地方自治体、関係機関、企業等が一体的に取り組むべき新たな視点が必要である。
- 計画後半期間における計画の推進にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大等で社会情勢が不透明な中、施策を迅速かつ適切に推進する必要がある。

<計画前半期間における達成状況・計画後半期間における課題及び課題解決に向けた取組の方向性>

国内外の多様な交流と連携により発展する中国圏

概ね進展



方向性

ミッシングリンクの解消に向けた山陰自動車道等の早期整備や暫定2車線区間の4車線化の促進

産業集積や地域資源を活かし持続的に成長する中国圏

概ね進展



▲公衆トイレの洋式化・多言語対応
(資料)中国運輸局

方向性

ポストコロナも見据えた、的確な感染防止対策による受入れ環境の整備によるインバウンド・広域観光の再活性化

豊かな暮らしで人を惹きつける中山間地域や島しょ部を創造する中国圏

概ね進展



○雇用者数 (パート含む) 30名 (H23) →185名 (R1)
 ○来客者数 5万人 (H23) →39万人 (R1)
 ▲6次産業化の取組：有限会社ひよこカンパニー
(資料)中国四国農政局

方向性

テレワークや二地域居住の拡大に対応した移住・定住促進支援策の推進、DX推進とあわせた関係人口の創出・拡大

新たなステージにも対応する安全・安心な中国圏

進展



▲井口台4号砂防堰堤 (令和2年7月豪雨)
(資料)中国地方整備局

砂防堰堤の被害防止効果
約10億円 (推定)

方向性

自然災害の激甚化、頻発化に対応するため「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」を踏まえた災害対策の推進

将来像において横断的に持つべき視点 (環境と産業・生活の調和、人材育成)

進展



▲岡山県真庭市のバイオマス発電 (資料)岡山県真庭市HP



方向性

カーボンニュートラルの実現に向けた都市のコンパクト化や人流・物流の省エネ化の推進、再生可能エネルギーの利活用の推進

プロジェクト、基本戦略及び将来像の達成状況について



基本戦略及び将来像のまとめ

全19プロジェクトのうち、「東アジアを始めとする国際交流の推進」、「多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進」、「農林水産業の成長産業化と美しく活力ある農山漁村の創出」、「空き家活用等多様な転入支援策」の4プロジェクトについては、施策の取組は推進されているものの、モニタリング指標に一部減少が確認されたため「概ね進展しているとみられる」と評価し、それ以外の15プロジェクトについては、全て「進展しているとみられる」と評価したことから、中国圏の基本戦略・将来像全体としては、新型コロナウイルス感染症の拡大等の社会情勢の変化の影響を受けながらも「概ね進展しているとみられる」と評価した。

『瀬戸内から日本海の多様な個性で対流し、世界に開かれ輝く中国圏』

中国圏は、瀬戸内海から日本海において、国際的にも強みを持つ産業や観光資源を有し、また中山間地域や島しょ部においても多様な個性を文化で育まれてきた。さらに、アジアを見据え、九州圏と近畿圏や四国圏との結節点であることを活かし、社会・経済の多様な「対流」が促進されることにより新たな価値を創造するとともに、東アジアをはじめの世界とも繋がり成長し、人々が誇りを持って暮らす圏域を目指す。

第1章 中国圏のポテンシャルと課題

- 第1節 中国圏が有するポテンシャル**
1. 地理的な優位性
 2. 豊かな自然環境
 3. 多様な文化と歴史
 4. ものづくり産業の集積

- 第2節 中国圏の課題**
1. 著しい人口減少と高齢化の進展
 2. 多数の小規模集落と過疎関係市町村
 3. 圏域内の利便格差
 4. 土砂災害・水害・地震等多発する大災害
 5. 顕在化するインフラの老朽化

第2章 中国圏の将来像

- 第1節 国内外の多様な交流と連携により発展する中国圏**
- 第2節 産業集積や地域資源を活かし持続的に成長する中国圏**
- 第3節 豊かな暮らしを人々を惹きつける中山間地域や島しょ部を創造する中国圏**
- 第4節 新たなステージにも対応する安全・安心な中国圏**
- 第5節 将来像において横断的に持つべき視点**

第3章 中国圏の圏域整備の基本戦略とプロジェクト

- 第1節 重層的なネットワーク形成と拠点都市の整備による対流促進型圏域づくり**
1. 基幹交通の整備によるネットワーク強化
 2. 都市間の多様な連携の推進
 3. 拠点都市整備とコンパクトシティの推進及び中小都市の振興
 4. 東アジアを始めとする国際交流の推進
- 第2節 ものづくり産業の競争力強化、観光振興等経済の活性化**
1. ものづくり産業のイノベーション等による競争力強化
 2. 基幹産業の競争力強化に直結する国際物流機能の強化
 3. 多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進
- 第3節 中山間地域・島しょ部における人口減少対策等地域振興の推進**
1. 地域資源を活かした産業の育成等による新たな雇用創出
 2. 農林水産業の成長産業化と美しく活力ある農山漁村の創出
 3. 空き家活用等多様な転入支援策
 4. 「小さな拠点」の形成等による持続可能な生活サービスの確保
- 第4節 土砂災害・水害対策やインフラ長寿命化等による強靱な圏域整備と安全・安心の推進**
1. 他圏域のバックアップも含めた災害対策の推進
 2. インフラ老朽化対策の推進
 3. 安全で安心な住宅・社会資本の整備
- 第5節 環境と産業・生活が調和した地域づくり**
1. 低炭素・循環型の地域づくり
 2. 瀬戸内海等の豊かな自然環境の保全・再生
 3. 美しい景観の保全整備
- 第6節 将来の発展を担う人材育成**
1. 中国圏の人材育成
 2. 若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現

第4章 他圏域と連携して取り組むべき施策

- 広域観光・インバウンド観光の促進
- 豊かな瀬戸内海の環境保全と再生
- 産業集積地間の連携等による国際競争力強化
- 課題を共有した人材育成、地域づくり等の推進
- 暮らしの安全・安心と防災ネットワークの整備

第5章 効果的、効率的な計画の推進

1. 投資の重点化・効率化と効果的な施策展開に向けた総合的なマネジメント
2. 関連計画との連携
3. 多様な主体の連携による計画の推進

中国圏の将来像を実現するため、**6つの基本戦略**毎に**とりまとめた19のプロジェクト**について、各種施策の展開・具体化、進捗状況の検証等を行い、計画の推進に向けた課題抽出やその対応等について検討、実施していくこととしている。

中国圏の将来像		基本戦略	プロジェクト
第1節 国内外の多様な交流と連携により発展する中国圏	交通ネットワークを強化、生活サービス機能維持、コンパクトな街づくり、連携中核都市圏、定住自立圏等の実現、文化・経済・観光交流、国際平和と医療支援、国際交流促進、コンパクト+ネットワークの構築 など	1	1-1 ① 基幹交通の整備によるネットワーク強化
			1-2 ② 都市間の多様な連携の推進
第2節 産業集積や地域資源を活かし持続的に成長する中国圏	グローバル産業の国際競争力と国際物流機能の強化、産業の生産性向上、クラスター形成や産官連携によるイノベーション、観光地の魅力向上と広域的な観光周遊ルート形成 など	2	2-1 ③ ものづくり産業のイノベーション等による競争力強化
			2-2 ④ 基幹産業の競争力強化に直結する国際物流機能の強化
第3節 豊かな暮らしを人々を惹きつける中山間地域や島しょ部を創造する中国圏	新たな産業創出や交流産業等による雇用創出、高付加価値化、地産地消、9次産業化、小さな拠点を実現、生き生きとした中山間地域を実現、移住・定住促進、里山・里海、豊かなライフスタイル など	3	3-1 ⑤ 地域資源を活かした産業の育成等による新たな雇用創出
			3-2 ⑥ 農林水産業の成長産業化と美しく活力ある農山漁村の創出
第4節 新たなステージにも対応する安全・安心な中国圏	風水害対策、自助・共助による地域防災力、大震災時にも復興を促進、大都市圏や近畿圏とのバックアップ、社会資本の長寿命化、ライフサイクルコストの低減 など	4	4-1 ⑦ 他圏域のバックアップも含めた災害対策の推進
			4-2 ⑧ インフラ老朽化対策の推進
第5節 将来像において横断的に持つべき視点	【環境と産業・生活の調和】 低炭素や循環型の地域づくり、豊かな自然環境の保全・再生、美しい景観の保全整備 【人材育成】 地元大学と連携した産業振興や地域づくりの担い手育成 若者・女性活躍社会、高齢者が障がい者参画社会の実現 など	5	5-1 ⑨ 低炭素・循環型の地域づくり
			5-2 ⑩ 瀬戸内海等の豊かな自然環境の保全・再生
第6節 将来の発展を担う人材育成		6	6-1 ⑪ 美しい景観の保全整備
			6-2 ⑫ 中国圏の人材育成
			⑬ 若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現

1 重層的なネットワーク形成と拠点都市の整備による対流促進型圏域づくり

1. 基幹交通の整備によるネットワーク強化
2. 都市間の多様な連携の推進
3. 拠点都市整備とコンパクトシティの推進及び中小都市の振興
4. 東アジアを始めとする国際交流の推進

3 中山間地域・島しょ部における人口減少対策等地域振興の推進

1. 地域資源を活かした産業の育成等による新たな雇用創出
2. 農林水産業の成長産業化と美しく活力ある農山漁村の創出
3. 空き家活用等多様な転入支援策
4. 「小さな拠点」の形成等による持続可能な生活サービスの確保

5 環境と産業・生活が調和した地域づくり

1. 低炭素・循環型の地域づくり
2. 瀬戸内海等の豊かな自然環境の保全・再生
3. 美しい景観の保全整備

2 ものづくり産業の競争力強化、観光振興等経済の活性化

1. ものづくり産業のイノベーション等による競争力強化
2. 基幹産業の競争力強化に直結する国際物流機能の強化
3. 多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進

4 土砂災害・水害対策やインフラ長寿命化等による強靱な圏域整備と安全・安心の推進

1. 他圏域のバックアップも含めた災害対策の推進
2. インフラ老朽化対策の推進
3. 安全で安心な住宅・社会資本の整備

6 将来の発展を担う人材育成

1. 中国圏の人材育成
2. 若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現